

理工学研究所・研究開発機構研究発表会

Annual Joint Meeting of ISE and RDI of CHUO UNIV.

| | | |
|---------|--|---|
| 日 時 | 2019年11月15日(金) | |
| | 15:30~16:30 ポスター展示(自由見学) *15:30~ Coffee Time | 16:30~18:00 ポスターセッション(発表者全員参加) *17:00~ Light Meal |
| 共 催 | 中央大学理工学研究所・中央大学研究開発機構 | |
| 場 所 | 中央大学後楽園キャンパス 3号館 10階 大会議室(31008号室) | |
| 発 表 方 法 | ポスター展示及びポスターセッションにより発表を行います。 | |
| 参 加 | 参加無料。ご自由にお入りください。 | |
| 問 合 せ 先 | 中央大学研究支援室 TEL(03)3817-1602・1678 / FAX(03)3817-1677 | |

| | |
|--|--------------------------------|
| ◇17:00 ご挨拶 ◆理工学研究所長 鎌倉 稔成 ◆研究開発機構長 築山 修治 | ◇18:00 ご挨拶 ◆理工学研究科委員長 檜山 和男 |
|--|--------------------------------|

● 共同研究第1類

| | 研究代表者 | 所属 | 研究テーマ |
|---|-------|----|-----------------------------------|
| 1 | 芳賀 正明 | 応化 | エネルギー変換デバイスのためのナノ構造構築法の開発とその応用 |
| 2 | 福澤 信一 | 応化 | ハロゲン結合を利用するアミノ酸模倣体の触媒的不斉合成 |
| 3 | 古田 直紀 | 応化 | 植物体内におけるミネラルアンタゴニズムによるストレス発現機構の解明 |
| 4 | 福井 彰雅 | 生命 | 異質4倍体ゲノムにおけるケモカイン関連遺伝子の網羅的解析 |
| 5 | 箕浦 高子 | 生命 | チューブリン遺伝子破壊株による微小管機能の順遺伝学・逆遺伝学的研究 |
| 6 | 幡野 博之 | 人間 | 粉粒体利用健康維持装置の研究 |

● 共同研究第2類

| | 研究代表者 | 所属 | 研究テーマ |
|----|-------|----|---|
| 7 | 戸井 武司 | 精密 | 音源定位等の聴覚能力に及ぼす加齢の影響に関する研究 |
| 8 | 中村 太郎 | 精密 | スマートデバイスを用いた拡張現実空間におけるハプティックインターフェースの開発 |
| 9 | 松本 浩二 | 精密 | オゾンマイクロバブル含有氷連続製造システムの実用化研究 |
| 10 | 國井 康晴 | 電気 | 小型軽量移動システムのための跳躍型環境計測およびリスク許容 |
| 11 | 杉本 泰博 | 電気 | アナログ・RF回路技術の新規分野への応用を模索するための基礎研究 |
| 12 | 橋本 秀紀 | 電気 | Intelligent Servo Actuatorsに関する研究 |
| 13 | 小松 晃之 | 応化 | 長期備蓄可能な人工酸素運搬体の開発と先進医療への応用 |

● プロジェクト研究

| | 研究代表者 | 所属 | 研究テーマ |
|----|-------|----|--|
| 14 | 山田 正 | 都市 | 気候変動による河川・水環境への影響解明と適応策に関する研究～ベトナム Cau 川を例として～ |

● 研究開発機構

| | 研究代表者 | 研究テーマ | ユニット責任者 |
|----|---------------|--|---------|
| 1 | 後藤 岳久 | 観測水面形時系列から求めた本・支川の流量ハイドログラフを用いたタンクモデルの定数同定と洪水予測計算 | 福岡 捷二 |
| 2 | 竹村 吉晴 | 物部川河口礫州の洪水流による開口機構の解析 | 福岡 捷二 |
| 3 | 田端 幸輔 | 堤防脆弱性指標に基づいた堤防決壊箇所の推定と流域氾濫特性に関する研究 | 福岡 捷二 |
| 4 | 福田 朝生 | 大規模固液混相流解析による砂防施設の設計法へのアプローチ | 福岡 捷二 |
| 5 | 小島 明寛 | 「可変粘弾性アクチュエーションシステム」の開発とその動作アシストへの応用 | 中村 太郎 |
| 6 | 西濱 里英 | 「可変粘弾性アクチュエータシステム」の開発とその動作アシストへの応用 | 中村 太郎 |
| 7 | 池田 富樹 宇部 達 | ナノ構造制御による新しい高分子光機能材料の創出 | 芳賀 正明 |
| 8 | 大場 章弘 | モンゴルを対象とした GOSAT シリーズ温室効果ガス排出量推計制度評価手法の構築 | 志々目 友博 |
| 9 | 笠井 由紀 | GUS リポーター遺伝子を用いた単細胞性緑藻 <i>Coccomyxa</i> のプロモーター活性評価 | 小池 裕幸 |
| 10 | 伊藤 真理 | ICT 活用による肥満症・脂肪肝の指導システムの構築と対象疾患改善の実証 長野県佐久市立国保浅間総合病院と共同研究「佐久スマートプロジェクト」 | 大橋 靖雄 |
| 11 | 松井 千尋 | ストレージクラスメモリと NAND フラッシュメモリを用いたヘテロジニアスストレージの構成の研究 | 竹内 健 |
| 12 | 石川 仁憲 | AI と IoT を活用した海辺のみまもりシステムに関する研究開発 | 小峯 力 |

2018 年度に理工学研究所で行われた共同研究・プロジェクト研究および研究開発機構の研究発表です。RA 研究発表会も同時開催いたします。お気軽に会場までお越し下さい。